



共に前へ

佐世保市立日宇中学校
 学校だより No. 49
 発行日 R5.12.15
 発行者 中野 一史

～昨日までの自分（自分達）を超える～

【重点目標】めざす生徒の姿
 ・学ぶ楽しさを「自ら学ぶ力」につなげ、目標を立てて学習に取り組む生徒
 ・日宇中PRIDEを自覚し、やるべきことに、我慢強く、最後まで取り組む生徒
 ・みんながリーダー・みんながフォロワーとしてより良い学校・学級づくりに取り組む生徒
 ・自らの進化・成長に向け、「いのち」を輝かせて諸活動に取り組む生徒
 ○日宇中ホームページアドレス
<http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-hiu/>



今年の漢字は「税」、日宇中の2023年は？

この1年の世相を漢字一字で表す「今年の漢字(日本漢字能力検定協会公募)」が「税」に決まり、京都市の清水寺で披露されました。理由としては、「1年を通して増税議論が活発に行われた」「所得税・住民税の定額減税、インボイス制度やふるさと納税など、税にまつわる話題が多かった」ことなどが挙げられています。

日宇中生徒の1年を振り返ると、今年の漢字は「挑」ではないでしょうか？この1年、生徒たちは学校行事や生徒会活動、部活動等、「CHALLENGE」を意識して「躍動」「躍進」「活躍」した1年だったと感じます。さて、2024年は一体どんな年になるか、楽しみですね。

租税教室から

12月13日(水)の5校時、3年生を対象に「租税教室」を実施しました。講師として、佐世保市役所財政課収納推進室の方々にご来校していただき、『税金の意義や役割、納税の大切さ』について話をいただきました。

講話では、最初に「アナザーワールド」というDVDを視聴しました。生徒たちは、「税金のない社会は、どんな社会になるのか」ということを、アニメーションをとおして、その大変さや怖さ、危険性を感じたようです。その後、講師の先生から視聴後の振り返りがなされ、税金がどんな公共サービスや社会保障に使われているのか、理解を深めることができました。



多読賞表彰から

12月11日(月)の昼休み、11月の読書月間における「多読賞」の表彰がありました。受賞者には、学校司書の馬場先生から、表彰状とともにブックカバーとしおり、そしてプラス1冊貸し出し券が贈られました。表彰を受けた生徒は以下のとおりです。



【受賞者】

1位	田中 優志くん	91冊
2位	平野 太一くん	90冊
3位	田中 音愛さん	73冊
4位	小池 蒼一郎くん	41冊
5位	中嶋 珠夏さん	26冊
6位	吉田 朱莉さん	24冊
6位	松尾 歩郁さん	24冊
8位	志賀 あずなさん	18冊
8位	前田 優聖くん	18冊
10位	左右田 優くん	17冊
10位	森川 結芽さん	17冊

第2回 i-check の実施

第2回 i-check を、1年生が12月8日(金)に、2年生が12月11日(月)に実施しました。今回の調査では、佐世保市教育委員会からの依頼を受け、生徒たちにタブレット端末を使って回答をしてもらいました。前回の調査で課題となった「学習習慣」や「規範意識」の向上が見られることを期待しているところです。



薬物乱用防止教室から

去る11月30日(木)、3年生及び保護者を対象に健康教育の一環として、「薬物乱用防止教室」を開催しました。この日は、学校薬剤師の立石徹先生を講師としてお招きし、講話をしていただきました。

講話では、危険ドラッグ等の身体への影響や薬物依存などについて、ポイントを絞ってわかりやすく説明をしていただきました。また、長崎で起こった薬物関連のニュースを取り上げながら、「薬物乱用の危険が身近に迫ってきている」ことを生徒たちに伝えていただきました。

特に、生徒たちに向けて強調されたことは、以下の3点です。「人としての一線を越えないための判断力(踏みとどまる力)」や「自分の身は自分で守る」という強い意志を持ち、健康で安心な生活を送ってほしいと思います。

- 法律で禁止されている薬物を一回でも使用すると薬物乱用になる。
- 一度でも薬物乱用をすると、一生ももには戻らない。
- 誘われても決して迷わず、ハッキリ・キッパリ、その場を離れる。

